

### 第二回

## 交通事故死半減をめざして 「私の提言」募集中!!

交通安全に対する社会的な認識をより深めて頂くため、また、悲惨な交通事故を少しでも減らすために、今年是一般の方の立場から幅広い提言を募集します。

**各部門のテーマ**  
自由部門 課題は自由に選択  
課題部門 交通事故から身を守るために日頃心がけていること

〈私の提言〉募集要領  
**応募資格**  
満十八歳(平成四年三月三十一日現在)以上の個人で国籍は問わない。

**応募規程**  
一枚目に下記の十二項目を必ず書き入れること。

- ① 題名、② 応募部門、③ 提言要旨(二百字以内)、④ 郵便番号、⑤ 住所(フリガナ)、⑥ 住所(フリガナ)、⑦ 電話番号、⑧ 生年月日、⑨ 性別、⑩ 職業、⑪ この企画を何で知ったか、⑫ 免許証の有無と種類

※未発表の作品に限る。また応募の作品は一切返却しない。  
※入選作品の版權は主催団体に帰属する。

**応募形式**  
形式は問わないが、本文五千字以内、ワープロ原稿可

**日程**  
○ 応募締切 平成四年五月十日(当日消印有効)  
○ 審査結果の発表 平成四年九月中旬  
○ 表彰式 平成四年十月下旬

**応募作品の送付先**  
〒100-91 東京中央郵便局止交通事故死半減をめざして「私の提言」事務局

賞金と副賞  
最優秀賞 各部門から一名  
賞品 賞状、カップ、賞金三十万円、副賞 ドイツ視察旅行

優秀賞 各部門から五名  
賞品 賞状、賞金十万円、副賞 BMWドライバートレーニング体験

入選 各部門から十名  
賞品 賞状、記念品

**主催**  
財団法人 日本交通安全教育普及協会

### 楽しいフランス料理教室

**日時** 4月15日(水) 10時~13時  
**会場** 東北電力(株)新津営業所電気教室 (新津市本町) 4-18-13

**内容** フランス料理  
**定員** 18名(先着順)  
**材料費** 1人1,000円  
**申し込み** 4月8日(水)まで 東北電力(株)新津営業所 ☎ 22-3141

### 健康相談 母子手帳 発行日の お知らせ

妊娠及び乳幼児、その他健康についてお悩みの方を対象に健康相談を行います。

**日時** 四月六日、十三日、二十日、二十七日  
午前九時~午後四時

**会場** 役場保健センター  
※毎月、月曜日は健康相談日とともに妊婦受付、母子手帳発行の日です。  
※母子手帳発行の際に、保健指導を行いますので、かならずご本人がおいでください。  
(印鑑をご持参ください)

### 無料法律 相談

**相談日** 四月二十二日(水)  
午前九時三十分~十二時まで

**会場** 役場保健センター  
保健指導室(二階)

**相談員** 古川 兵衛 弁護士  
申し込みは前日までに役場住民係へ(内線四一番)。申し込み人数により、時間を変更することがあります。

### 心配ごと 相談

**場所** 老人福祉センター  
**時間** 午前十時~午後三時  
**4月の相談日**

- 7日(火) 白井 重栄・斉藤 一策
- 14日(火) 長谷川 淑・成田 ノリ
- 21日(火) 長谷川 信栄・川瀬増次郎
- 28日(火) 萱森 キイ・白井ミサヲ

## 春の全国交通安全運動

平成4年4月6日(月)~15日(水)

### ヘスローガン

シートベルト

しめてお手本 安全運転

### 重点

- シートベルトの着用の徹底
- 高齢者と子供の交通事故防止
- 違法駐車の手止め出し等

## ☆シートベルト着用推進

### キャンペーンクイズ☆

最近、特に自動車乗車中の事故で、シートベルトを締めていなかった死者数が増えている。平成三年中の交通事故死者数は、一一、一〇五人で、自動車乗車中の死者数は、四、六七五人(四二・一%)。その内、二、五七七人はシートベルトを締めていなかった。もし、シートベルトを締めていれば、相当数の人が助かったといわれている。ドライバーが両腕と両足で支えられる

のは、自分の体重の二~三倍の力まで。時速二十kmの衝突でさえ、その衝撃は自分の体重の六~十五倍にもなり、低速でもシートベルトの着用効果には大きなものがある。

このようなことから、関係行政機関と民間団体で構成するシートベルト着用推進協議会では、シートベルトの着用効果の正しい理解と着用推進のためのクイズを次のとおり実施している。

**賞品**  
**A コース** 92 F1日本グランプリ自由席入場券 100名  
**B コース** マルチディスクプレーヤー 20名

毎月10日は  
**交通安全家庭の日**  
〈今月の標語〉  
**茶の間から交通安全  
育てる我が家**

### 〈問題〉

- 第1問** シートベルトなしで自力で耐えられる衝撃は時速約何kmの衝突?  
① 7km/h ② 27km/h ③ 47km/h
- 第2問** 平成三年中における全国の自動車乗車中の死者のうち、シートベルトを締めていなかった人は、約何%?  
① 40% ② 60% ③ 80%
- 第3問** 自動車保険の搭乗者傷害保険に加入している場合、シートベルトを締めていると死亡保険金の額が、割増に  
① なる ② ならない
- 第4問** シートベルトをしない場合は、違反点数制度の対象に  
① なる ② ならない

### Cコース

パーソナルカラーテレビ 30名

**応募方法**  
官製ハガキに、希望の賞品のコース名、クイズの答え、あなたの住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業を明記のうえ、〒106 東京都港区麻布3-24-20 交通安全センター内勸日本交通安全教育普及協会「シートベルト着用推進キャンペーンクイズ」B係まで、お送りください。

**応募期間**  
平成4年4月1日~30日まで

**応募締切**  
4月30日(木)〔当日消印有効〕

※当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

**ヒント①**  
運転車がシートベルトなしで支えられるのは、両手で50kg、両足で100kgで合計150kgが限界です。両手、両足だけで支えられる時は7キログラムが限度です。

**ヒント②**  
平成三年中の全国の交通事故死者数は一一、一〇五人で自動車

乗車中の死者数は四、六七五人、そのうち三、五七七人はシートベルトを締めていませんでした。

**ヒント③**  
搭乗者傷害保険に加入している場合、シートベルト着用中、不幸にして交通事故で死亡すると保険金とは別に、高速道路上では、保険金額の30%(三〇〇万円が限度)、高速道路以外の道路上では、保険金額の10%(一〇〇万円が限度)の金額が支払われます。

**ヒント④**  
シートベルトを着用しない場合の違反点数は一点です。